

平成30年8月6日

各位

一般社団法人 日本ダクティル鉄管協会  
九州支部長 藤野 恭裕

## 日本ダクティル鉄管協会主催 「セミナー」開催について（ご案内）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から日本ダクティル鉄管協会に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我が国の水道は、水需要が減少するなか、地震や水害など頻発する自然災害への備えや、施設の老朽化等の課題に対応するため、基盤強化に向けて様々な取り組みが進められています。

当協会では、このような取り組みへの参考となるよう、水道事業者の皆様等を対象にセミナーを毎年開催させていただいております。

本年九州支部では 各方面でご活躍中の、京都大学大学院の伊藤禎彦先生や首都大学東京都市環境学部の荒井康裕先生、そして前 水資源機構 経営企画部次長の熊谷和哉先生、名古屋大学の平山修久先生などを予定しております。

ご多用中とは存じますが、是非ご出席賜りますようご案内申し上げます。

末筆になりましたが、皆様の益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

### 記

#### 1. 講演内容

講演会の内容は 福岡会場【別添資料-1】 沖縄会場【別添資料-2】参照下さい。

#### 2. 開催日ならびに会場

福岡会場 9月27日(木) 沖縄会場 11月12日(月)

【別添資料-3】参照下さい。ご都合のよい会場を選択頂けます。

#### 3. 参加費

無 料（交通費等は各自でご負担願います）

#### 4. 参加申込

同封の参加申込書【別添資料-4】により希望の会場と参加希望者の所属、氏名をご記入の上、**平成30年9月7日(金)**までに下記Eメールまたは、ファクシミリにより申込みをお願いします。

なお、会場の都合により定員に達した場合は勝手ながら先着順とさせていただきます。

また、日本ダクティル鉄管協会のホームページ <http://www.jdpa.gr.jp> でも、ご案内しております。

#### 5. 申込・連絡先

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

一般社団法人 日本ダクティル鉄管協会 九州支部

TEL 092-771-8928

FAX 092-406-2256

メールアドレス [kyu-b@jdpa.gr.jp](mailto:kyu-b@jdpa.gr.jp)

## セミナー スケジュール

福岡(9月27日)会場

時 間	内 容	講 師
13:00~13:30	受 付	
13:30~13:35	開会挨拶	日本ダクタイトイル鉄管協会 九州支部長 藤野 恭裕
13:35~15:05 (90分質疑含)	<p><b>演題1 『水道システムとエネルギー』</b></p> <p>水道事業は、浄水処理の過程だけでなく、水輸送においても多くのエネルギーを消費し、送配水過程での電力使用量は全体の6割程度を占めると言われている。このためエネルギーの効率性を考えた水運用が必要とされている。水1m<sup>3</sup>送るのに必要な電力原単位e[kWh/m<sup>3</sup>]も施設ごとに異なるのが実情である。そこで、どのルートで水道水を配るのが最も合理的なのかといった水運用の最適化計画を中心にエネルギーの観点から、水道システムについて考える。</p>	首都大学東京 都市環境学部 准教授 荒井 康裕 様
15:05~15:20	休 憩	
15:20~16:50 (90分質疑含)	<p><b>演題2 『小規模化が進む上水道システムの再構築に関する考え方と課題』</b></p> <p>水需要減少が進行していくなかにおいて、浄水処理-配水システム再構築のための3段階の考え方を示す。その上で阪神地域の配水区域を対象として、浄水シナリオ、縮径シナリオ、洗管シナリオを設定し、配水管内環境の制御から見た効果や優先順位を論ずる。また、この手法を飲料水供給施設等小規模水道に適用した例を示す。さらに、水質基準遵守上の課題や、水道料金に対する支払意志額を増大させるためのコミュニケーション手法構築などの課題を紹介する。</p>	京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻 教授 伊藤 禎彦 様
16:50~17:00	閉会 (アンケートご記入)	

## セミナー スケジュール

沖縄(11月12日)会場

時 間	内 容	講 師
13:00~13:30	受 付	
13:30~13:35	開会挨拶	日本ダクティル鉄管協会 九州支部長 藤野 恭裕
13:35~15:05 (90分質疑含)	<p><b>演題1 『目標管理型での管路更新と水道事業体の組織・人のレジリエント』</b></p> <p>水道事業体における災害対応という視点から「目標による管理」を理解し、将来の不確実性に適応するための目標管理型での管路更新や業務のあり方について述べる。また、ワークショップ手法による参加型での計画策定や戦略計画策定事例を紹介し、市民生活や地域経済活動を支える将来の水道のあるべき姿、すなわち、地域水道ビジョンやそれを実現する戦略計画について考え、水道事業体の組織・人のレジリエントについて考える。</p>	名古屋大学 減災連携研究センター 准教授 平山 修久 様
15:05~15:20	休 憩	
15:20~16:50 (90分質疑含)	<p><b>演題2 『人口構造の変化:水資源開発と用水供給事業』</b></p> <p>日本の人口構造の変化を踏まえて、水資源開発と用水供給事業の歴史を振り返る。人口増と都市化に伴う人口構造の変化に対応し、水資源開発公団(現水資源機構)が発足した。この受け皿として、水道用水供給事業が各地で創設され、現在至る水道事業の体制を作ることとなっている。人口構造と水資源開発からも水道事業を読み解いていく。</p>	前 水資源機構 経営企画部 次長 熊谷 和哉 様
16:50~17:00	閉会 (アンケートご記入)	

平成30年度 日本ダクティル鉄管協会主催セミナー開催日時と会場一覧

番号	開催日時	開催場所
1	9月27日(木) 13:00受付開始 13:30～16:50	<b>福岡会場</b> 天神クリスタルビル 福岡市中央区天神4-6-7 ◆地下鉄天神駅より徒歩5分 ◆西鉄福岡駅より徒歩8分 TEL 092-733-1310
2	11月12日(月) 13:00受付開始 13:30～16:50	<b>沖縄会場</b> 沖縄県青年会館 那覇市久米2-15-23 ◆バス 那覇バスターミナル下車 徒歩10分 ◆モノレール 旭橋駅下車 徒歩5分 TEL 098-864-1780

(一社)日本ダクティル鉄管協会

九州支部 宛

FAX 092-406-2256

または メールアドレス

[kyu-b@jdpa.gr.jp](mailto:kyu-b@jdpa.gr.jp)

※送付状は不要です

## ダクティル鉄管協会 セミナー参加申込書

参加希望 会場 (該当番号に○をつけてください)

1.福岡会場(9月27日<sup>①</sup>)

2.沖縄会場(11月12日<sup>②</sup>)

◆参加希望者の所属名、氏名を下記にご記入下さい。(経験年数は任意)

所 属 名	氏 名	水道経験年数

◆その他、ご意見・ご要望・講演内容についての質問等がございましたら、お書き添えください。

--

◆連絡先

事業体名及び会社名	
担当者お名前	
電話番号	
メールアドレス	